アイランドシティ・未来フォーラム

アイランドシティ整備事業について，多くの皆さんとともに考える機運を高め，事業への理解や共感を得ながら，アイランドシティにおける市民の豊かな暮らしを支える「みなとづくり」や「まちづくり」を着実に推進するため，まちづくりを先導するプロジェクトなどの新たな取り組みについて，様々な立場の方から広く意見をいただくことを目的にフォーラム（委員会）を開催しています。

第3回フォーラム開催！！

平成 23 年 9 月 17 日（土）13：30～16：10　福岡国際ホール

◆アイランドシティにおける立地促進策等について

今回は，「地域住民・立地民間事業者の意見について」「博多港の将来像について」「アイランドシティの土地価格・立地促進策等について」をテーマに，地域住民や立地民間事業者の意見の紹介やアイランドシティにおける「みなとづくり・まちづくり」エリアにおける立地促進作等について意見交換が行われました。

委員から出された主な意見は以下のとおりです。

◆主な意見

☆住民の意見としては，アイランドシティの良いところは，景観，治安，小中一貫校の教育環境。特に照葉小中学校の教育環境はすばらしいという意見が多い。

☆住民が必要としているものは，商業施設（スーパー等小さなもの），病院，図書館のほか，バスの増便や鉄道，交番等の要望が多い。

☆まちづくりの将来構想やグランドデザインは，行政主導でなければ民間事業者では語れない。グランドデザインに沿った魅力的な公共施設の整備が必要。

☆アイランドシティは和白干潟を残すために島になった。和白干潟を守るためにあえてここで生活しているという意識の高さをアピールする考え方もある。

☆博多港は，港湾整備が貨物の増加に追いつかない状態で港湾整備が後追いとなっており，ふ頭の役割分担が非常に不十分，不明確になっている。

☆港のほうの土地価格は現在の分譲単価実績の水準が高ければ，先に少し価格を下げることによって需要を喚起させる方法もある。

☆開発費用は分譲価格だけで回収するのではなく，固定資産税で回収するという古典的な考え方でいい。

■フォーラムの様子

次　回

次回は，10 月 8 日（土）13 時 30 分から市役所 15 階講堂で，第１～３回までの説明や議論を踏まえ，委員によるフリーディスカッションを中心に開催します。